

# 支店だより

News from branch offices



紀の里の各地域では、季節ごとに地域性を活かした、当地ならではの催し物が開かれています。今月も、各地からの話題をお伝えします。



## 葉ボタンの出荷



紀の里地域本部の「葉ボタン」は、昨年も白色の「晴姿」と赤色の「恋姿」を全国の市場に130万本以上を出荷しました。

紀の川市は、全国有数の葉ボタン産地。品質・数量共にその地位を守るため、「JAわかやま紀の里葉ボタン部会」の敷下直樹部会長をはじめ部会員とJAの営農、販売、花きの担当者が一丸となって、消費者に喜んでもらえるよう選花選別を徹底しています。



日持ちが良く、寄せ植えやフラワーアレンジメント用など幅広い用途があり、お正月には欠かせない花となっています。



粉河支店

## アレンジメントフラワー講習会

12月25日、かがやき部会粉河支部は、東営農経済センターにてお正月用のアレンジメントフラワー講習会を行いました。

同部会員28名が参加し、講師の指導のもと、華やかなアレンジメントフラワーを作成しました。

かがやき部会ではこの他にも様々な活動を行っておりますので、ご興味のある方は是非、総務部組合員課(TEL 77-7808)までお問合せください。



那賀支店

## クリスマス会を開催



12月18日、那賀支店にて読み聞かせとクリスマス会を開催しました。

会場では、かがやき部会による絵本の読み聞かせを行い、子ども達は物語の世界に引き込まれた様子でした。さらに、サンタクロースが登場し、一人ひとりにプレゼントが手渡されると、会場は笑顔と歓声に包まれました。地域のふれあいを深める、心温まるひとときとなりました。



桃山支店

## クリスマスイベント IN 桃山支店



12月12日、桃山支店2階にてクリスマスイベントを開催しました。

会場には保育園児や小学生が保護者と一緒に訪れ、ペットボトルボーリングやガチャガチャ、クリスマスツリーライト作りなどを楽しみました。

帰りにはお菓子のプレゼントもあって、笑顔あふれる時間となりました。



打田支店

## 打田支店 ふれあいまつり開催！！

12月6日、打田支店でふれあいまつりを開催しました。当日は天候にも恵まれ、大勢の方々にご来場いただきました。

今年のテーマは『うちたから広がるふれあいの「わ』』ということで、来場者参加型のイベントを多数催し、幅広い年代の方々から喜んでいただけました。

これからも、地域の皆様と密着した活動で、地域の活性化に繋げていきます。



岩出支店

## クリスマスコンサートの開催



12月19日、岩出支店にて「クリスマスコンサート」を開催しました。

かがやき部会岩出支部のハンドベル・オカリナサークルの皆さんがクリスマスソングなどを演奏し、一足先にクリスマスを感じることができました。

職員もサンタやトナカイの衣装で一緒に参加し、楽しく盛り上がりました。

また、「マジシャンHIRO」を招いて、本格的なマジックの披露もあり素敵な時間を過ごしました。



貴志川支店

## かがやき部会 貴志川支部活動

かがやき部会貴志川支部では12月12日、支部活動の一環として、昨年に続いて年末年始向けに花の寄せ植えを行いました。

寄せ植え初挑戦の方も、初めてとは思えない出来あがりです。「楽しかった」「癒される」といった感想を話していました。

みなさん出来上がった作品をみて、それぞれ世界に一つだけしかない自分だけの寄せ植えを大変気に入られていました。



令和8年度 栽培暦例は  
ホームページからご覧になれます



【組合員様専用ページを見るには】

インターネットで以下のアドレスを入力  
<https://members.ja-kinosato.or.jp/>  
または  
JAわかやまホームページ▶組合員様専用ページ  
右図と同じユーザー名とパスワードを入力して  
ログインしてください。

野菜

玉葱

●追肥

青切り栽培・吊り玉栽培とも3回目の追肥(止肥)として3月上旬にアズマツプ545を10a当たり40kg施用してください。

※2月上旬に紀の里5号ペレットを220kg/10a施用した場合は不要です。

●防除

病害は低温により傷んだ下葉から植物組織内に侵入するため、実際の葉に薬剤がかかる様に散布を行ってください。(表1を参照)

表1. 玉葱の防除例

防除時期	病害虫名	薬剤名	倍数	使用基準 (収穫前日数/回数)	備考
2月上旬	軟腐病	カスミンボルドー	1000倍	7日/5回	※展着剤の加用はしない。 ※高温時葉害注意
2月下旬 3月下旬	アザミウマ類	ハチハチ乳剤	1000倍	前日/2回	※べと病の越冬株が見られたら早めに株を抜き取り定期的な防除を心掛けます。
	白色えきき病、べと病	リドミルゴールドMZ	1000倍	7日/3回	
	軟腐病	アグレプト水和剤	1000倍	7日/5回	

表2. 玉葱のべと病の殺菌剤

薬剤名	倍数	使用基準 (収穫前日数/回数)	備考
ピシロックフロアブル	1000倍	前日/3回	予防効果大。発生初期。
オロンディスウルトラSC	2000倍	前日/2回	
メジャーフロアブル	2000倍	前日/3回	
リドミルゴールドMZ	1000倍	7日/3回	
ベトファイター顆粒水和剤	2000倍	7日/3回	

※薬剤散布には、展着剤ドライバーまたはスカッシュ2000倍加用してください。

※ドライバーは特有の臭いがありますが、残臭はありません。

表3. 一寸そら豆の防除例

病害虫名	薬剤名	倍数	使用基準 (収穫前日数/回数)
アブラムシ類	マラソン乳剤	1000倍	7日/3回
	エルサン乳剤	1000倍	7日/2回
さび病、輪紋病	ジマンダイセン水和剤	600倍	30日/3回

●整枝  
茎は一株あたり6〜7本に整枝し、葉に光が当たるようにしてください。株元から遅れて発生する茎は除去します。

イチゴと豆

●追肥  
親株には炭疽病に効果がある殺菌剤の防除を行い、培土の乾燥に注意して管理しましょう。

●防除  
アブラムシ等の害虫に注意し、トレボン乳剤1000倍(前日/2回)などで防除を行います。

●追肥  
第一回目(2月上旬)の追肥として、草丈10〜20cm(本葉8〜10枚)の頃に紀の里5号ペレット08を10a当たり40kg施用してください。

●追肥  
追肥は不要です。

●防除  
晴天の強風により周辺の雑草地からアブラムシが付きます。枝の先端(生長点)付近の隙間に潜むことが多いので、よく観察して適期に防除しましょう。(表3を参照)

●追肥  
第一番花開花初めの頃に、高度化成(紀の里化成)403を10a当たり40kg施用してください。

●整枝  
気温の上昇に伴い生育が旺盛になります。貧弱な側枝を除去し、1m当たりの立ち本数を25本程度に整理し、ツルが落ちないようビニールテープ等で誘引してください。

●追肥  
追肥は不要です。

●防除  
晴天の強風により周辺の雑草地からアブラムシが付きます。枝の先端(生長点)付近の隙間に潜むことが多いので、よく観察して適期に防除しましょう。(表3を参照)

●追肥  
第一番花開花初めの頃に、高度化成(紀の里化成)403を10a当たり40kg施用してください。

●整枝  
気温の上昇に伴い生育が旺盛になります。貧弱な側枝を除去し、1m当たりの立ち本数を25本程度に整理し、ツルが落ちないようビニールテープ等で誘引してください。

●追肥  
追肥は不要です。

●防除  
晴天の強風により周辺の雑草地からアブラムシが付きます。枝の先端(生長点)付近の隙間に潜むことが多いので、よく観察して適期に防除しましょう。(表3を参照)

●追肥  
追肥は不要です。

●防除  
晴天の強風により周辺の雑草地からアブラムシが付きます。枝の先端(生長点)付近の隙間に潜むことが多いので、よく観察して適期に防除しましょう。(表3を参照)

# 柑橘

●春肥の施用  
3月上旬は、春肥の施用時期となります。  
春肥は新梢の充実を早め、花の発育を良くし、着果率を高める働きがあります。樹勢を維持するためにも春肥は適期に施用しましょう。

●植え付け  
ほう芽後に霜害を受けやすいので早めの植え付けに注意しましょう。  
種芋は100g程度のものであれば2つに分割します。頂部に芽が多いため縦に分割し、双方に芽がある状態にしましょう。分割した後は陰で切り口を乾かしておきます。  
元肥は1a当り紀の里5号ペレットを15kg。(追肥は高度化成4kg)  
2条植えの場合は畝幅120cm、株間30cmの千鳥植えとします。  
途中で寄せ土でできるような畝の中ほどに受け付けましょう。  
マルチ被覆する場合は必ず土壤が湿った状態で被覆しましょう。  
覆土は5cm程度とします。

●ジャガイモ  
●植え付け  
ほう芽後に霜害を受けやすいので早めの植え付けに注意しましょう。  
種芋は100g程度のものであれば2つに分割します。頂部に芽が多いため縦に分割し、双方に芽がある状態にしましょう。分割した後は陰で切り口を乾かしておきます。  
元肥は1a当り紀の里5号ペレットを15kg。(追肥は高度化成4kg)  
2条植えの場合は畝幅120cm、株間30cmの千鳥植えとします。  
途中で寄せ土でできるような畝の中ほどに受け付けましょう。  
マルチ被覆する場合は必ず土壤が湿った状態で被覆しましょう。  
覆土は5cm程度とします。

●防除  
天候により病気の発生が多くなることがある為、予防散布を行ってください。  
(紀のわ1月号参照)

また、八朔・レモンの省力タイプの有機ユートップ668は、ゆつくりと効き出すコーティング肥料が混合された肥料です。従来の施肥体系で施用できない場合に限り施用してください。  
※施用量については、表1を参考にしてください。

また、八朔・レモンの省力タイプの有機ユートップ668は、ゆつくりと効き出すコーティング肥料が混合された肥料です。従来の施肥体系で施用できない場合に限り施用してください。  
※施用量については、表1を参考にしてください。

表1. 施肥基準例 (10a当り)

		3月上旬(春肥)
みかん	河北	紀の里3号ペレット …… 140kg
	河南	紀の里3号ペレット …… 120kg
中晩相類	八朔	紀の里2号ペレット …… 140kg
	八朔 省力タイプ	有機ユートップ668 …… 120kg
	不知火・清見・はるみ	紀の里2号ペレット …… 80kg
レモン	通常施肥	紀の里2号ペレット …… 140kg
	省力施肥	有機ユートップ668 …… 120kg

- 春草防除  
気温が上がると春草の生長が旺盛になります。春草は、土壌中の養分を奪い、害虫の潜伏場所にもなるので、春肥の施用前には除草を行いましょ。
- バスタ液剤 …… 200倍 (収穫21日前/3回)
- ザクサ液剤 …… 200倍 (収穫21日前/3回)
- プリゲロックスリ …… 150倍 (収穫前日/5回)
- ゾーバー …… 1000倍 (収穫60日前/1回)

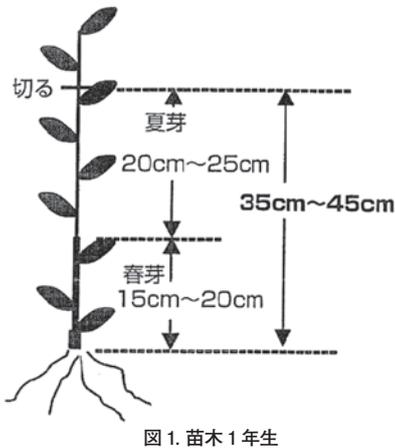


図1. 苗木1年生

- ① 苗木に付いている外側の土を少し落としてから根をまっすぐに伸ばす。
- ② よく粉砕した土と根を密着させてかん水をする。
- ③ この際、根を乾燥させないように注意してください！
- ④ 接ぎ木部は、地上に出して植え付けをする。
- ⑤ 植え付け後は、乾燥防止のために敷きわら等を行い、風で倒れないよう支柱で固定をする。

●3月の防除  
カイガラムシ類の防除として冬期に機械油剤を散布していない園地は、3月中旬にアブロード水和剤100倍とハーベストオイル60倍を散布しましょう。  
また、かような病の防除として、発芽前に展着剤アピオンE100倍にムッシュポルドーDF500倍を加用して散布しましょう。レモンには、展着剤アピオンE100倍にカスミンポルドー100倍を加用して散布しましょう。なお、機械油(ハーベストオイル)とポルドーの散布間隔は14日間以上空けてください。

●苗木の植え付け  
3月中旬ごろから柑橘苗木の植え付け時期になります。(図1・2)  
苗木を植え付ける際は、

●3月の防除  
カイガラムシ類の防除として冬期に機械油剤を散布していない園地は、3月中旬にアブロード水和剤100倍とハーベストオイル60倍を散布しましょう。  
また、かような病の防除として、発芽前に展着剤アピオンE100倍にムッシュポルドーDF500倍を加用して散布しましょう。レモンには、展着剤アピオンE100倍にカスミンポルドー100倍を加用して散布しましょう。なお、機械油(ハーベストオイル)とポルドーの散布間隔は14日間以上空けてください。

●スモモ  
3月下旬に開花を迎えるので、開花直前に防除を行ってください。(表1)  
スモモは自家受粉する品種が少なく、異品種の花粉で受粉する必要があります。そのため混植や人工授粉を行って結実安定をはかりましょう。

●梅  
開花終了後は順次、落葉期の防除を行います。(表1)  
ミツバチを導入している園では、必ずミツバチを回収した後に防除を行ってください。

●落葉果樹  
開花終了後は順次、落葉期の防除を行います。(表1)  
ミツバチを導入している園では、必ずミツバチを回収した後に防除を行ってください。



図2. 苗木2年生

表1. 品目別防除例

品目	防除時期	対象病害虫	薬剤名	倍数	使用基準 (収穫前日数/回数)
梅	3月中下旬 (落弁期)	灰色かび病 かいよう病 アブラムシ類	ナティーボフロアブル	2000倍	前日/2回
			Zポルドー	500倍	葉芽発芽前/ -
			クレフノン	200倍	- / -
			モスピラン顆粒水溶剤	4000倍	前日/3回
スモモ	3月中旬 (開花直前)	(展着剤) 黒斑病	アビオン-E	1000倍	- / -
			ICポルドー412	30倍	- / -
桃	2月下旬 3月上旬	(展着剤) 越冬病害虫 縮葉病 カイガラムシ類	ネオエステリン	5000倍	- / -
			石灰硫黄合剤	7~10倍	発芽前/ -
※石灰硫黄合剤を散布しない園では、縮葉病対策としてトレノックスフロアブル500倍(7日/5回)を散布する。					
ぶどう 大粒露地	3月上中旬	ブドウカミキリ	ガットキラール剤	100倍	休眠期 (落葉後~萌芽前)/2回
キウイ	3月 ※冬期に 機械油乳剤95 無散布園に散布	カイガラムシ類幼虫	アビオン-E	1000倍	- / -
			アプロード水和剤	1000倍	前日/2回

表2

分類	品種名	摘蕾(花)程度
花粉が多く、結実が良い品種	八幡白鳳、白鳳、みさか白鳳、嶺鳳など	通常の摘蕾(70%)枝の上芽、先端2~3芽、茎部を摘み取り、1芽1蕾にする。
花粉があるが、結実がよくない品種	桃山白鳳、日川白鳳、清水白桃、なつっこなど	軽めの摘蕾(50%)枝の上芽だけを摘み取る。
花粉がない品種	川中島白桃など	摘蕾しない。

表3. 施肥基準例

2品目	使用時期	肥料名	施用量
キウイフルーツ	2月下旬~3月上旬 (春肥)	紀の里2号ペレット	100kg
いちじく	3月中旬 (元肥)	紀の里1号ペレット	100kg

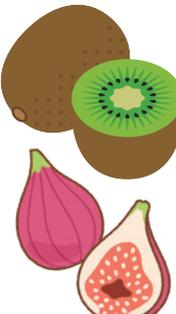
**桃** 2月下旬から3月上旬は、縮葉病の防除時期となります。休眠期の防除は、生育期の病害発生を低下させるために有効です。(表1)

● 桃の摘蕾  
摘蕾作業が本格的に始まります。摘蕾は不要な蕾を除去することで貯蔵養分の消耗を少なくし、初期の果実肥大や新梢の成長を良くします。また、後で行う摘果作業の労力軽減にもなります。

摘蕾の程度は品種によって異なるので、(表2)を参考にしてください。

また、樹勢の弱い樹は摘蕾の程度を強めに、若木や樹勢の強い樹は弱めに行いましょう。

**キウイフルーツ・いちじく**  
元肥施用の時期となります。この時期の肥料は新梢の成長に重要となります。(表3)を基準に施用してください。



**スプレーマム**  
気温の上昇に伴い温度差による湿度で白さび病などの発生が懸念されます。適宜防除を行いましう(紀のわ2月号参照)  
また、日長が長くなるに伴いかん水量を徐々に増やしましょう。

● 病害虫防除  
表1を参考に散布してください。

かん水を控えましょう。  
露地栽培に比べ株の弱りが早いため、切り本数を少なめにし最低10本程度の茎は残すようにしてください。  
露地マルチ栽培は萌芽し始めた萌芽部周辺を大きめに切り取りましょう。降雨がなく乾燥した場合は適宜かん水しましょう。



**しゃくやく**  
ハウス栽培の場合は25℃以上に上げないように換気しましょう。急な温度差はストレスになるのでこまめな温度管理を行います。乾燥時は晴天日を選んで適宜かん水を行いましう。  
草丈30~40cmの頃には1株当たり25本程度に芽を整理してください。遅れて萌芽してくる芽は灰色かび病の原因となりますのでこまめに除去しましう。  
灰色かび病防除のため緑化期前後にはかん水を控えましょう。

花

表1. しゃくやくの防除例

病害虫名	薬剤名	倍数
ナメクジ	ナメクリーン3	1~3kg/10a
ヨトウムシ	トレボン乳剤	1000倍
灰色かび病 班葉病	パレード20フロアブル	2000倍
	アフエットフロアブル	2000倍
	シグナムWDG	1500倍

※展着剤スカッシュ1000倍またはドライバー2000倍を加用する。

表2. ベニバナ(露地)の防除

害虫名	薬剤名	倍数
ハモグリバエ類	パダンSG水溶剤	1500倍
	ディアナSC	2500~5000倍
	ハチハチフロアブル	1000~2000倍
	プレバソフロアブル5	2000倍
アブラムシ	モスピラン顆粒水溶剤	2000倍
	ウララDF	2000倍

● 防除薬剤  
表2を参考に散布してください。

**ベニバナ(露地)**  
2月下旬~3月下旬が播種時期となります。(紀のわ2月号参照)  
気温の上昇に伴いハモグリバエ(エカキムシ)の発生が懸念されます。発生初期では、葉表からみても被害がわからない場合があるので、葉裏に注意し早期防除に努めましう。

# Topics News

金融

## 税務(相続)&年金 無料相談会のご案内

購買

### 安全な農作業のために

#### 刈払機の適正な使用を!



##### 刈払作業中の事故

- 竹にあたった刃が跳ねて、右足を受傷
- 飛散した植物の破片により右目を受傷
- エンジンを切らずに絡まった草を取り除こうとした際、手を受傷

##### 事故防止のため、次の点を必ず守りましょう

- ✓ 取り扱い説明書を読みましょう。
- ✓ 保護具を身につけましょう。  
保護眼鏡、ヘルメット、安全靴、すねあて、作業手袋(軍手×)等
- ✓ 肩掛けバンドを装着しましょう。  
適正な長さで装着すると、転倒した際、刈刃が身体に触れにくくなります
- ✓ 周囲に人がいないことを確認しましょう。
- ✓ 高所の枝払いなど、目的外使用はやめましょう。
- ✓ 刈る草が柔らかい場合や、構造物周辺での作業では、ナイロンカッターを使用しましょう。
- ✓ 刃に草や異物が詰まったときはエンジンを停止する、バッテリーを外す等の対策をとりましょう。

営農

### 営農活動発表大会を開催

12月19日に営農活動発表大会を開催いたしました。この発表大会は、営農指導員が取り組んだ課題を発表することで、情報共有と資質向上を目的として毎年開催しています。県農業試験場やかき・もも研究所、振興局の方々の厳正なる審査の結果、最優秀賞には南営農経済センターの藤井望主任が選ばれました。高温干ばつに対する土壌水分の維持について模索した課題が評価されました。

#### ★発表テーマ

最優秀賞	南営農経済センター	藤井 望	高温・乾燥対策としての土壌水分の維持方法について
優秀賞	中営農経済センター	吉田真理子	秋冬葉菜類の高温下での育苗対策について
	東営農経済センター	岡 勇希	キウイフルーツ軟化調査について



販売

### 春の出荷シーズンが始まります!

少しずつ暖かくなり、春を感じる季節になってきました。いつもJAの販売事業にご協力いただき、ありがとうございます。3月は、和歌山の柑橘類の出荷が本格化する時期です。新生活や行楽シーズンを迎え、市場でも春向けの需要が高まっています。販売部では和歌山県産農産物の良さをしっかり伝え、販売につなげていきます。気温の上昇に伴い、鮮度管理や選果の確認がより大切になります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



#### 【令和7年度】JAわかやま 紀の里地域本部 税務・年金無料相談会

相続・贈与・年金などについて、ご不明な事はございませんか? 税理士・社会保険労務士を招き、お一人ずつのご相談に丁寧にお応えします。税務(税金・相続)・年金(社会保険)・不動産登記等に関するお悩みなどお気軽にご相談ください。



会場 JAわかやま 岩出支店  
OINA CITY南館 ローンセンターが自印

時間 12:00~15:00

※ご予約を優先とさせていただきます。  
※ご予約については先着順となります。  
※日時が重なる場合はご了承ください。  
※申込後、日時を調整して折り返しご連絡いたします。  
※ご予約お申し込みは各支店窓口・海外担当者までお声掛けください。  
※ご相談時間は30分とさせていただきます。

【開催日程】※税務相談は毎月開催、年金相談は3ヶ月に1回の開催となります。

4/27 (日)	5/25 (日)	6/22 (日)	7/27 (日)	8/24 (日)	9/26 (日)	10/26 (日)	11/23 (日)	12/21 (日)	1/25 (日)	2/22 (日)	3/22 (日)
税務	税務	税務	税務	税務	税務						
年金	年金	年金	年金	年金	年金						

※休日の場合は各支店窓口・海外担当者までお声掛けください。

【訪問予定日】※訪問日は変更となる場合があります。

5/25 (日)	6/22 (日)	7/27 (日)	9/26 (日)	10/26 (日)	11/23 (日)	1/25 (日)	2/22 (日)
----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	----------	----------

JAわかやま 紀の里地域本部

電話予約受付時間: 02-075-3467 (岩出支店) 02-073-3467 (南館支店) 02-077-3467 (東館支店) 02-066-3467 (南館支店) 02-064-3467 (東館支店) 02-062-3467 (南館支店)